

屏東 墾丁国家公園

テーマ:自然



屏東縣内にある「墾丁国家公園」は、1984 年 1 月に台湾初の国家公園として公開された。三方を海に囲まれたこの公園の範囲は、陸と海域にまでおよぶ。百萬年以上に及ぶ地殻運動作用により陸地が海洋による侵食を受け、珊瑚礁、海蝕地形、絶壁など大変珍しい地形が見られる。

また、熱帯気候のために多様性豊かな生態に恵まれ、海岸樹林帯に繁殖する植物は大変希少性が高い。そのために多くの渡り鳥が北方から飛来しては、そこで越冬する。海底の珊瑚礁は、煌めきがほとばしるほどの美しさ。南湾、龍鑾潭、猫鼻頭、関山、白砂湾、後壁湖、萬里桐、鵝鑾鼻公園、社頂自然公園は、園内の主な観光スポットとなっている。

企画視点

主要都市からのアクセス



主要都市:花蓮

バスで吉安村まで片道およそ 20 分、豊田村までは片道およそ 40 分
下車後、入口まで徒歩で約 1 分／平坦

駐車場から目的地まで駐車場:なし

周辺の地図

旅行会社の企画視点



宿泊施設(目的地の徒歩圏):近隣の花蓮市内にあり

トイレやカフェ(目的地の徒歩圏): トイレあり カフェなし

お勧めの撮影スポット・近隣の観光スポットなど:なし

地域資源の視点



街道・絶景・地域色豊かな食文化・イベント・祭りなど:なし

関連情報リンク先

トラベルビジョン <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=82658>

台湾交通部観光局 <https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003122&id=421>

問い合わせ先 / 画像提供:台湾観光協会